

2023 第 1, 2, 3 RUTC 答え 25(17) (社)世界福音化伝道協会 www.wedarak.net						
2023 年 4 月 29 日週間祈りカード						
△産業宣教 伝道者と共にいた産業人	△レムナント伝道学 レムナントの朝(マコ 1:35)	△核心/Remnant Day 5 月学院福音化	△散らされた弟子たち 伝道者の最初のミッション (使 1:3)			
伝道のやぐらを建てるというとき、どのようにしなければならないのか。初代教会の伝道者と共にいた産業人だ。パウロが産業人を立てるとき、重要な人々を立てたのだ。 □序論_誤った成功概念 1. 私、私のこと、私の成功(3、6、11) 2. 人間中心主義を成功だと考え 3. 競争か、そうでなければ戦争に行くしかない。限らない問題を作り出して犯罪の中に陥る。 □本論_神様の方法 1. 使 13:1-12 1) 完全に聖霊の導きを受けた。 2) シャーマン 一番最初にシャーマンを生かし、その影響を受けた地域全体を生かした 3) 総督が神様ののみわざを見た。これがやぐらだ。 2. 使 16:6-10 門が閉じたり、うまくいかないときが重要だ 1) ターニングポイント 神様が本当のことを準備しておかれた。 2) リディア このとき、会った人物がリディアだ。このようにやぐらが建ち始めた 3) 占い 村全体に影響を与える占いをしていた人をひっくり返してしまった。 4) 牢獄 この事件で牢獄に行ったが、もっと大きな働きが起こった。伝道運動になるしかない。 3. 使 19:1-20 1) 伝道準備からした(使 19:1-7)。マルコの屋上の間に起こったそのまま働きが起こったのだ。恵みを受けることが重要な始まりだ。 2) ティラノ運動 やぐらの内容だ。神の国について3か月の間、会堂、講堂で3か月の間説明した。癒やしがなされたことが出てくる。 3) 使 19:21 ローマも見なければならぬという話を分かった人を神様が用いられたのだ。 □結論_感謝 どんなことにあっても、困難にあっても、神様が祝福を受けなさいと教えられるのだ。だまされてはならない。パウロは牢獄に行ったのも、皇帝の前に立つ機会だと見て感謝した。すばらしいやぐらを見たのだ。 <u>いつもすべてのこと</u> いつも喜んで、絶えず祈って、すべてのことについて感謝しなさい。何もないようでも、癒やしと力と、ものすごい神様の働きが起こるのだ。霊的問題がある人々は、感謝だけずっと見つけてみなさい。神様の中で。私たちが本当に恵みを受ければ単語が違うようになるしかない。産業人の皆さんが大きい答えは長くして受けるのもあるが、短い時間に、礼拝時間にみことばによって受けるのだ。	祈りは神様がともにおられることであるために、誰も想像できない。それゆえ、レムナントの朝はとても重要だ。イエスも朝早く、まだ暗いうちに祈られた(マコ 1:35) □本論 1. 早い時間(マコ 1:35) -レムナントは人より早い時間を持ちなさい。 1) 朝早く暗いうちに-日が昇る前 2) 寂しいところに行つて 3) 静かな時間を持ったのだ。 △このような時間だけ持っても、世界を征服した。ここにすべてが含まれている。 2. 祈る時間(詩 5:3) - 「主が朝に私の祈りを聞いてくださる」 1) このような時間を持てば、とても余裕があるようになって 2) 力も生まれる。 3) 多くのことを準備できて、健康にも助けになる。 3. 先に行く時間(詩 78:70-72) 1) 幼いときに詩と賛美をして 2) 黙想した。 3) 技能(学業)も生かした。羊一匹も失わなかった。 △ダビデは羊飼いであったとき「主は私の羊飼ひ」、王になったとき「主は私の王」、悪霊につかれたサウルを「主に油そそがれた方」、シムイが呪ったとき「神様が言わせておられる」と言った。レムナントが持っている考えが未来だ。今日に落胆したり混乱する必要がない。 □結論 レムナントは祈りの中で学業をしなさい。神様が責任を持たれる。優先順位を変えるべきだ。	□序論 私もし伝道しに行くならば、二つをする。 <table><tr><td>癒やしの働き</td><td>レムナントを育てるサミットの働き</td></tr></table> サタンのやぐら 創 3:4-5 私-サタンの攻撃 創 6:4-5 私のこ-ネフィリム 創 11:1-8 私の成功と人気-バベルの塔 Trinity-三位一体の神様の霊が私に臨んで伝達することが祈り Throne-私の中に御座の祝福が臨めば時空超越して 237 が可能だ。これが私のたましいといのちの中に臨んでこそ私が生かされる。そのときから、空前絶後の答えが来る。 Ages-3 時代である過去、今日、未来を生かす 呼吸+祈り-二つの生命線、この祈りの奥義を分かれば、サミットの働き、癒やしの働きが同時に成し遂げられる。息を吸うときは、<u>Trinity、Throne、Ages</u>が私に、息を吐くときは<u>創 3:4-5、6:4-5、11:1-8</u>に臨むように祈り 5 力(神様が与えられる霊的な力、天から与えられる知恵、神様が与えられる体力、神様が与えられる光の経済、正しい弟子 1 千万が起きて人材力)ができる。 <u>24</u> -サミットになる。 <u>25</u> -私がいる場所に 3・9・3 が臨む。<u>永遠</u>-その場に行かないのに、働きが起こる。 □本論 1 課 紛争してはならない 1. <u>コリ 1:18</u>-あなたが神様より知恵があるのか。それゆえ、十字架のことばは、滅びる者たちには愚かであっても、救われる私たちには神の力です。 2. <u>ちりあくた</u>-レムナントはパウロぐらい勉強して、それがちりあくただと考えるほど成功しなさい。この答えが(1 コリ 1:18)なければ紛争するしかない。紛争する者の特徴は、私の考えが正しいと言うことだ。 2 課 世の中を引っ張って行きなさい 1. <u>コリ 2:12 光</u>-救われなかったら、世の霊を受けたので、世の中について行くしかない。あなたがたは神様からの霊を受けたから、世の中について行かずに引っ張って行きなさい 2. <u>見張り人</u>-いのちの光として来られたイエス様の霊を受けたので、見張り人だ。見張り人にはやぐらがなければならない。それゆえ、あちこちに霊的なやぐらを作りなさい。 3 課 世の中をうらやんでではない世の中がうらやましいということは、持っていないという証拠だ。 1. <u>コリ 3:16</u> -あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか 2. <u>御座</u>-私の中に神様の御座 3. <u>コリ 10:31</u> -何をしてても神様の栄光のために 4 課 まことの信仰を回復しなさい。 1. <u>コリ 13:13</u>-私たちに最も必要なこと。信仰の働き、希望の忍耐、愛の苦労。その中で第一は愛 2. <u>コリ 16:18、19</u> レムナントは主のしもべと多くの人々の心を安らがせる者になるべきだ。その人々がプリスカ夫婦であった。 □結論_レムナントは人より早い時間、先に行く時間、更新する時間を持ちなさい。 変質は根本から出ること、更新することは根本的に近づくことだ。葛藤は神様が祝福されようと、更新させようとする事だ。	癒やしの働き	レムナントを育てるサミットの働き	□序論_ヨセフの例 1. 探す基準は 2. 待つ基準は 3. 挑戦の基準は神の<u>国</u> これしなさいとイエス様が特命を与えられた 3・9・3 を祈っていれば神の国が見える。するとあらかじめ CVDIP が見える。 使 11:19 散らされた弟子たちを通してすべての働きが成し遂げられた。 □本論 1. キリストの最初の教育 1) マタ 6:7 「神の国が臨めば」 2) マタ 10:7 「神の国、天国が近づいた」 3) マタ 12:28-30 「サタンが縛られて聖霊が臨めば神の国が臨んだのだ」 2. イエス様の最後の教育 1) ヨハ 19:30 「完了した」 2) マタ 28:16-20 「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます」 3) 使 1:3 神の国のことが成されることを 40 日間説明 3. 契約が現場に現れるように 1) 使 13:1-12 神の国が臨む働き 2) 使 16:16-18 悪霊が追い出されて、神の国が臨む驚くべき働き 3) 使 19:8 「神の国について、大胆に3か月間、説明した」 □結論_やぐらを建てるときに参考にしなければならないこと <table><tr><td>高さ、深さ、広さ 過去、今日、未来 横、下、上</td></tr></table> さらに大きい基準は<u>流れ</u>を見て流れを変えること	高さ、深さ、広さ 過去、今日、未来 横、下、上
癒やしの働き	レムナントを育てるサミットの働き					
高さ、深さ、広さ 過去、今日、未来 横、下、上						

△区域メッセージ (第 18 週) 神の絶対主権と 25 の答え (I 歴 29:10-14)	△聖日 1 部礼拝 奴隷から解放された者 (ロマ 8:2)	△聖日 2 部礼拝/建築委員会献身礼拝 誰も引き離すことのできない者たち (ロマ 8:31-39)
□序論 絶対答え △神様の絶対主権を信じる人は 25 の答えを受ける。これが絶対答えだ。私たちはすでに救われたので神様の絶対答えがある。 □本論 1. 神様はどんな絶対主権を持っておられるのか 1) 創造-私たちのいのちを主管する創造主の神様だ。リンカーンは神様の絶対計画を見つけ (ロマ 10:12)、奴隷解放メッセージを投げた 2) 予定-創造主なる神様は、すべてを予定しておかれた。 3) 摂理-予定されたことを神様が成し遂げていかれる。 4) 聖定-その目的と時刻表がある。 5) 生死禍福-私たちの生死禍福を神様が主管される。 6) 天国-地獄 必ずあって、私たちの背景になるので、さらに重要だ。 7) 世界福音化-神様の絶対計画だ。世界福音化と距離が遠い人が 80%、度を越して信じる人が 10%、正しく世界福音化の契約を握った人が 10%だ。それでは、私たちがどこにいるかを確認することができる。何かをすることが重要なのではなく、神様の絶対計画が何かを知っていることが重要だ。働きはその後が始まる。 2. 三つのこと-神様の絶対主権の中で行われること三つがある。 1) みことば成就-神様はみことばを成就しておられる。 2) 祈りの答え-聖霊は私たちの祈りに答えておられる。 3) 救いの働き-イエスは救いの働きを成し遂げておられる。 3. 絶対答え-困難が来るたびに、神様の絶対答えを探しなさい。すると正確だ。 1) 信仰-絶対主権 (私たちの信仰は神様の絶対主権を信じることだ) 2) 質問-絶対計画 (神様の絶対主権について質問することを、絶対計画を探すという) 3) 答え-絶対契約 (答えを見つければ絶対契約だ) 4) 道-絶対旅程 (すると私たちに確かに道が見えるが、それが絶対旅程だ) 5) いのち運動することが絶対目標だ。 △今も神様は三つのことをしておられる。それなら、私たちが受ける答えは絶対答えだ。いつも、毎日、ことあるごとに質問しなければならない。産業と職業、人生を置いて質問しなければならない。 □結論 いつも味わうこと 1. 三位一体の神様-三位一体の神様が目に見えないように働かれる。 2. 御座- 40 日間御座の力を説明された。 3. 時代-時代を生かす契約を与えられた。 △これが聖書の要約だ。そのまま握って祈れば答えが来るようになっていく。	□序論 どんな苦しみの中でも思い煩ってはならない。罪と死の律法からあなたがたを解放した。 今、最も重要な年齢である人々が青年たちだ。彼らが職場生活も難しく、信仰生活も、家庭生活も難しく、経済も難しい。教会に来れば多くのことがある。苦しみの中でも思い煩わないように。罪と死の律法からあなたを解放したのだ。 □本論 三つの発見 1. 私の運命をひっくり返す祈りを始めなさい 1) 運命を変える霊的事実と霊的背景発見 (1) 私たちの生活、産業、世界をサタンが掌握しているということを発見 (2) 祈るとき、主の使い、主の御使いを送って答えられたことを発見 2) その後に来る答えを確認-成り立つようになる伝道運動、経済力 (復興)、人を生かして助ける力 3) 運命をひっくり返す祈りを始めなさい (ロマ 8:2) 2. 私たちの中に、現場に建てられたサタンのやぐらを祈りで壊しなさい 1) マタ 12:28-29 強い者サタンを縛らずに家財を持ってくることはできない。 2) 完全にサタンに捕えられたアメリカとヨーロッパ 3) イエス・キリストによる身分、権威がものすごいことを発見 3. 神様のやぐらを建てなさい (I コリ 3:16) 1) 三位一体の神様、御座の力、世界福音化する力が臨むように、実際に祈り (3・9・3 祈り) 2) みことば (福音) と祈りで癒やしの働きとサミットの働きをすることが出来る。 3) 祈りは私の過去を変えること、暗闇のやぐらを壊すこと、御座を動かす神様のやぐらを建てること (1) 呼吸+祈り-吸い込む時は 3・9・3 の力が私に臨むように、息を吐き出す時は伝達する祈り (2) ヘブ 11:1 霊的状态が作られれば、霊的変化が起こって答えが来ることを体験すべき (3) この祈りをすれば答えが来るか、解答が来る。 □結論 3 回のチャンス 1. カルバリの丘とオリブ山、マルコの屋上の間に起こった答えがみなさんに来るだろう。 2. 光の経済を回復するチャンスが来るだろう。 3. みなさんの次世代を通してレムナント経済、レムナント文化が回復するだろう。 △他の国から来られた使命者が多い。違うことではなく、みなさんとみなさんの国とみなさんのすべての運命をひっくり返すキリストを握って帰らないさい。違うことをせずにサタンのやぐらを壊しなさい。そして、御座のやぐらを作りなさい。これを置いて祈れば良い。答えが来なければ待てば良い。レムナントが外に出て行く前に、人々の運命をひっくり返してあげるメッセージを持って出て行かなければならない。	今、礼拝して、六日間祈るのは、やぐらを建てることだ。ローマ 8 章に出てくる答えを持っている者は、誰も引き離すことはできない。 □序論 1. ロマ 8:2 いのちの御霊の律法が罪と死の律法からあなたを解放した。 1) 運命を変えた祝福を受けた。 2) サタンのやぐら-罪と死の律法 3) 神様のやぐら-いのちの御霊の律法 Ⅱコリ 10:4-5 神様が私たちを見張り人として呼んで光を与えられた。それゆえ、やぐらとして建てられた。それをサタンが知って、私たちの中にやぐらを建てたので、それを壊しなさい。神様のみことばの力は要塞を、考えを打ち倒す。 2. ロマ 8:15 あなたがたは恐怖に陥れる奴隷の霊を受けたのではなく、神様の霊を受けた。それゆえ、神様をお父さんと呼ぶ。 3. ロマ 8:31-39 迫害の中にいる人々に与えられた答え 1) 神様が私たちの味方ならば、誰が私たちに敵対できるでしょう。 2) キリストを与えられた方が、すべてのことをくださらないだろうか。 3) 誰が私たちを訴えるのか。 4) 神様の右の座におられるキリストが、私たちのためにとりなしておられる。未信者はサタンが今でもずっと敵対して訴える。キリストが来られて完全に解決。 5) 38 節-私が確信しているが、どんなものもキリストの愛から引き離すことはできない。 □本論 教会 (神殿) がある理由、キリストの愛から引き離すことができない理由 黙 8:3-5 私たちの祈りは御座とつながって、その中に入れられる。 1. 偶像神殿を崩して、暗闇に勝つ完全な契約の人 神殿 1) 24 時あかりを灯すこと 2) 契約の箱、聖なる器具-キリストを説明 3) 祭司が 24 着ているエボデ-12 部族の名前が記録 (すべての民を置いて 24 祈り) 2. 三つの庭準備 1) 子どもたちの庭 2) 異邦人の庭 3) 祈りの庭が 24あった。25は完全に神様の力で答えが臨んだこと、永遠は永遠のチャンスにすること。 3. 237-5000 種族がいるローマにやぐらを作ること 1) 237-5000 種族を生かす見張り人を立てなさい 2) 光-ブラットフォーム、見張り台、アンテナ 3) 万民が生かされるように旗を立てるためのやぐら △任職される方々は 237、5000 種族のやぐらを作って、子孫に譲るほど祈るべき。世界福音化の準備を確実にしなさい。 □結論 このやぐらを作った証人 1. RT 7 2. 初代教会 3. パウロ-ロマ 16 章の人物を付けられた。 △世界福音化の完全な見張り人として立ちなさい。夜には問題を置いて集中祈りをしなさい。